



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月23日

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 祐介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経理部担当) (氏名) 佐藤 祐広 (TEL) (06)-6461-5331
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,208	0.1	246	7.9	401	23.2	323	31.7
2025年3月期第3四半期	3,206	5.2	228	31.2	326	19.4	245	37.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,093百万円(△67.2%) 2025年3月期第3四半期 654百万円(△17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 錢	円 錢
2026年3月期第3四半期	212.70	—
2025年3月期第3四半期	162.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	12,072		8,011		66.4	
2025年3月期	11,098		6,970		62.8	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 8,011百万円 2025年3月期 6,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢 —	円 錢 —	円 錢 —	円 錢 40.00	円 錢 40.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)				円 錢 45.00	円 錢 45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 錢	
通期	4,200	△3.2	230	13.3	380	26.8	260	11.6	170.85	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	1,540,000株	2025年3月期	1,540,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	18,205株	2025年3月期	23,251株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	1,519,766株	2025年3月期3Q	1,514,842株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）のわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により、景気の緩やかな回復基調が続いている一方で、継続的な物価上昇やエネルギーコストの高止まり、米国の通商政策への懸念等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは、第4次中期経営計画（2024年度～2026年度）「産業構造の変化に対応する次世代ビジネスへのStep 2」の下、次世代に残せる事業構造への転換を図りサステナビリティ経営を推進することで、当社グループを取り巻く全てのステークホルダーに貢献することを最重要課題と位置付け、経営環境の大きな変化に対応するため、更なる企業価値の向上に努めております。

産業構造の変化への対応として、必要な投資の検討・実施、また、既存設備への効率的なメンテナンスを実施していくことで、中長期的視点に立った事業ポートフォリオの継続的改善を行うとともに、新規ビジネスを開拓・育成することや地場産業との関係を深め、わが社の強みを生かした付加価値のある仕事を追求し、長期に亘り安定した収益を維持・拡大できる事業基盤の強化に努めております。

ばら貨物については、安定したサービスを継続的にご提供するため、設備の維持・更新工事を進めるとともに、お客様へのより一層の付加価値の高い物流サービスをご提供できるよう、汎用性の高いばら貨物倉庫の新設に向け準備を進めております。液体貨物に関しても、メンテナンスを適時・的確に行い事業の安定性を高めるとともに、タンクの更新・新設を含めた設備投資を検討しております。また、倉庫事業に関しても、パートナー様と連携を強化し、収益改善に向け様々な取り組みを検討しております。

上記の事業活動を踏まえ、当第3四半期連結累計期間の売上高は、3,208百万円となり、前年同期に比べ2百万円、0.1%の増収となりました。

売上原価は、設備メンテナンスを積極的に行つたことにより修繕費が増加したものの、液体貨物セグメントにおけるタンク運営に係る特別作業の減少などにより、荷役関係諸払費が減少したことなどから、2,527百万円となり、前年同期に比べ27百万円、1.1%の減少となりました。販売費及び一般管理費につきましては、人件費の増加などにより、434百万円となり、前年同期に比べ11百万円、2.8%の増加となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は246百万円となり、前年同期に比べ18百万円、7.9%の増益となりました。また、経常利益につきましては、受取配当金を受取したことなどから、401百万円となり、前年同期に比べ75百万円、23.2%の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、賃料増額請求訴訟の和解成立に伴い受取和解金を特別利益に計上したことなどから、323百万円となり、前年同期に比べ77百万円、31.7%の増益となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、荷役業務において、主に石炭やイルメナイトの取扱数量の増加などにより、ばら貨物セグメントの売上高は1,743百万円、前年同期に比べ15百万円、0.9%の増収となりました。ばら貨物セグメントの営業利益は30百万円となりました（前年同期は37百万円の営業損失）。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、前期において荷動きが活発であった一部の化学品が落ち着いたことや、タンク運営に係る特別作業料が減少したことなどから、液体貨物セグメントの売上高は1,044百万円となり、前年同期に比べ18百万円、1.7%の減収となりました。液体貨物セグメントの営業利益は365百万円となり、前年同期より38百万円、9.5%の減益となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、各倉庫が期初より安定して稼働したことや、一部の倉庫の賃料改定などにより、物流倉庫セグメントの売上高は403百万円となり、前年同期に比べ、4百万円、1.2%の増収となりました。物流倉庫セグメントの営業利益は164百万円となり、前年同期より4百万円、2.6%の減益となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、売電事業により、前年同期並みの16百万円となりました。その他のセグメントの営業利益は前年同期並みの6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は12,072百万円となり、前連結会計年度末に比べて974百万円増加しました。これは借地料の支払や長期借入金の返済などにより現金及び預金が減少したものの、保有する株式の時価の上昇により投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債合計につきましては、保有する株式の時価の上昇に伴い繰延税金負債が増加したものの、修繕費に係る未払費用（流動負債その他）が減少したことや長期借入金が約定返済により減少したことなどから、前連結会計年度末に比べて66百万円減少し、4,061百万円となりました。

純資産合計につきましては、その他有価証券評価差額金や利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて1,040百万円増加し、8,011百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績や今後の業務計画等を検討した結果、2025年10月20日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	941, 131	652, 837
売掛金	401, 779	411, 855
リース投資資産	644, 234	577, 814
貯蔵品	51, 432	54, 926
その他	79, 411	222, 964
貸倒引当金	△4, 894	△4, 474
流动資産合計	2, 113, 094	1, 915, 925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2, 443, 230	2, 363, 863
その他	1, 088, 518	1, 112, 811
有形固定資産合計	3, 531, 748	3, 476, 675
無形固定資産	291, 991	358, 302
投資その他の資産		
投資有価証券	4, 718, 877	5, 843, 515
その他	442, 542	478, 407
投資その他の資産合計	5, 161, 419	6, 321, 922
固定資産合計	8, 985, 160	10, 156, 900
資産合計	11, 098, 255	12, 072, 826
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	133, 222	129, 360
1年内返済予定の長期借入金	294, 236	298, 736
未払法人税等	42, 647	58, 931
賞与引当金	46, 131	25, 577
業績連動報酬引当金	1, 200	—
その他	563, 689	389, 364
流动負債合計	1, 081, 125	901, 969
固定負債		
長期借入金	1, 330, 884	1, 125, 682
繰延税金負債	1, 156, 470	1, 517, 385
環境対策引当金	51, 055	43, 597
退職給付に係る負債	2, 930	2, 838
資産除去債務	28, 350	28, 350
その他	476, 824	441, 427
固定負債合計	3, 046, 515	3, 159, 282
負債合計	4, 127, 641	4, 061, 251

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	369,948	370,533
利益剰余金	3,224,527	3,487,115
自己株式	△34,234	△27,160
株主資本合計	4,330,241	4,600,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,640,372	3,411,087
その他の包括利益累計額合計	2,640,372	3,411,087
純資産合計	6,970,614	8,011,575
負債純資産合計	11,098,255	12,072,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,206,448	3,208,625
売上原価	2,555,049	2,527,191
売上総利益	651,398	681,433
販売費及び一般管理費	422,621	434,505
営業利益	228,777	246,927
営業外収益		
受取利息	297	374
受取配当金	107,518	159,734
その他	11,971	15,579
営業外収益合計	119,788	175,689
営業外費用		
支払利息	18,946	18,041
遊休設備費	2,688	2,684
その他	633	—
営業外費用合計	22,268	20,726
経常利益	326,297	401,890
特別利益		
固定資産売却益	4,844	—
受取和解金	—	57,200
特別利益合計	4,844	57,200
特別損失		
固定資産除却損	2,421	8,700
特別損失合計	2,421	8,700
税金等調整前四半期純利益	328,721	450,390
法人税、住民税及び事業税	88,330	120,139
法人税等調整額	△5,032	6,991
法人税等合計	83,297	127,131
四半期純利益	245,424	323,259
親会社株主に帰属する四半期純利益	245,424	323,259

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	245,424	323,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	408,969	770,714
その他の包括利益合計	408,969	770,714
四半期包括利益	654,393	1,093,974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	654,393	1,093,974

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ばら貨物	液体貨物	物流倉庫	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,728,391	1,062,816	399,053	3,190,260	16,187	3,206,448	—	3,206,448
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,728,391	1,062,816	399,053	3,190,260	16,187	3,206,448	—	3,206,448
セグメント利益又は損失 (△)	△37,723	403,736	168,923	534,937	6,581	541,518	△312,740	228,777

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△312,740千円は、各報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ばら貨物	液体貨物	物流倉庫	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,743,548	1,044,670	403,798	3,192,016	16,608	3,208,625	—	3,208,625
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,743,548	1,044,670	403,798	3,192,016	16,608	3,208,625	—	3,208,625
セグメント利益	30,695	365,411	164,466	560,573	6,513	567,087	△320,159	246,927

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 セグメント利益の調整額△320,159千円は、各報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	308,272千円	296,073千円